

平成30年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機会工学インターンシップコース 3月レポート
「季節の変わり目」

江原 猛

3月後半は季節の変わり目のためか雨の日もしばしばみられ、気候的にも春になるのかと楽しみにしていたら3月31日に雪が降りました。まだまだ、春と呼ぶには寒い日が多い気がします。さて、3月は留学生にとって一番大きなイベントの1つであるインターナショナルナイトがありました。その内容についても書いたので、ぜひ最後まで読んでいただけると幸いです。

Correction of blue prints

これまで取り組んできたことが落ち着いてきたので新しいプロジェクトを提案してみました。それは、工場のレイアウトの図面の調整です。今までも何度か新しい機械を設置する度にロボットアームやマシニングセンタの実際の位置が図面と少しずれていることがあり、何度か新しい機械を設置する度に図面の補正を頼まれたことがありました。今までは時間がなかったため、必要な個所のみ必要な時に見直してきましたが、今回思い切って工場すべてを見直しています。



今取り掛かっているライン

Daylight saving time

3月10日から夏時間が始まりました。3月10日の深夜2時が無くなり、いきなり深夜3時になることで時間を1時間早めます。起きたら昼間だったので焦りましたが時間が1時間進んでいたせいでした(笑) Daylight saving time とはその名前の通り、日没の時間を遅らせることです。夏時間が始まったことで夜の8時くらいまで明るくなりました。

50th International night

3月の終わりに今年で50回目の節目となるインターナショナルナイトが開催されました！インターナショナルナイトではフィンドレー大学在学の留学生が母国のブースをそれぞれ持ち、紹介するものです。日本ブースではそばめしと団子と緑茶を振舞いました。日本の食べ物はかなり人気で、開始1時間ほどで食べ物はなくなってしまいました。飲食の他にもパフォーマンスやスーパーボールすくい、福笑いなどもしました。いろいろな国の食べ物や飲み物、ダンスや音楽を知ることができとても楽しく貴重な体験でした。



インターナショナルナイトのようす 日本ブース